

世田谷区
スクラム防犯

第3版

ガイドブック



第3版 令和5年2月 第3版第1刷発行

発行 世田谷区 監修 株式会社ステップ総合研究所長 清永奈穂

編集 世田谷区危機管理部地域生活安全課

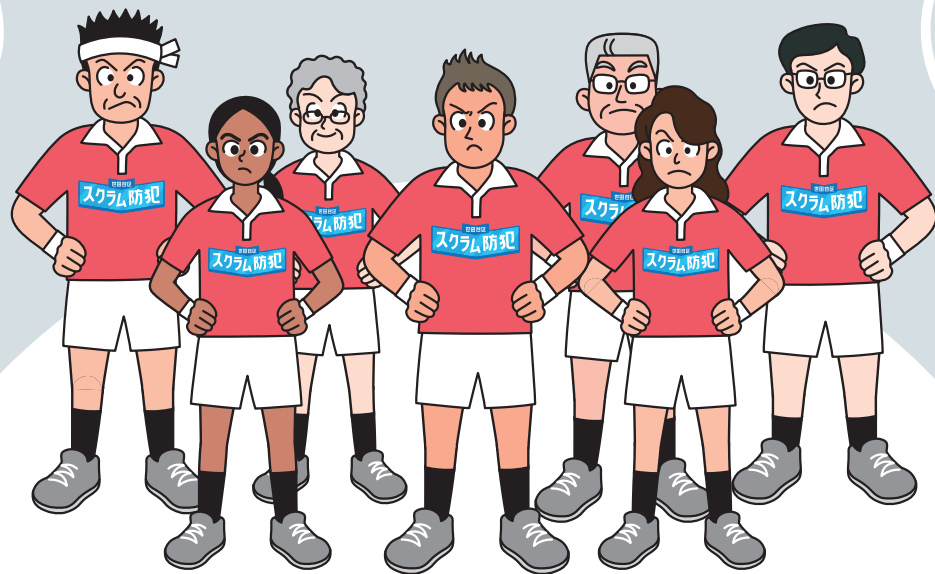
〒154-8504 世田谷区世田谷4-21-27 TEL.(5432) 2267(代)

広報印刷物登録番号No.1893

無断転載コピー禁止



Copyright (C) Setagaya City.All Rights Reserved



世田谷区はあなたの安全安心を スクラム組んで守ります

世田谷区の犯罪は、最も被害件数の多かった20年ほど前に比べ大きく減りました。これはひとえに区民の皆様の防犯活動へのご協力によるものと心より感謝申し上げます。

しかし残念ながら、未だ3,973件（2021年1年間）もの犯罪が発生しております。ひれつな特殊詐欺事件やネット利用の悪質巧妙な事件、子どもや女性を狙った犯罪、その一步手前の声かけ事案、薬物乱用事案などが区民の皆様の日々の暮らしを揺さぶっております。

2003年、安全安心な世田谷づくりを目指し、区民向け防犯冊子「スクラム防犯」を作成しました。その後1回の見直しを経て、地域の絆を意味する言葉「スクラム防犯」は定着し、安全安心な世田谷づくりに役立てていただいています。

今回は、さらにこれからの10年、20年先を見据えた大幅な内容改正をいたしました。このガイドブックを通し、私ども世田谷区は区民の皆様と一層しっかりスクラムを組み、犯罪被害におびえることのない、より快適で住みやすい未来志向のまちづくりに努めてまいります。

ガイドブックご利用の手引き

- 本ブックは「犯罪からの安全安心生活」を中心に書かれています。
- 犯罪からの安全安心な生活は、さまざまな分野に広がっています。このガイドブックでは重要と判断される目次②から⑩の問題を取り上げました。
- ここに取り上げた問題に限らず、日々の暮らしの上でご心配事や「どうしたらよいだろう」と困ったことがありましたら、末尾に書かれている部署にご連絡ください。

目次

1 世田谷区の 犯罪からの安全概況 P02・03	2 ドロボウ1 (家屋の侵入) からの安全安心 P04・05・06	3 ドロボウ2 (路上犯罪) からの安全安心 P07
4 高齢者を多くの被害者 とする特殊詐欺からの 安全安心 P08・09	5 女性を被害者 とする犯罪からの 安全安心 P10・11	6 子どもを狙った 犯罪被害からの 安全安心 P12・13
7 ネット(SNS) 悪用犯罪被害からの 安全安心 P14・15	8 しつけという 児童虐待からの 安全安心 P16	9 薬物乱用犯罪からの 安全安心 P17
10 海を越えてきた 隣人(在住外国人)の 安全安心 P18	11 スクラム組んで ～世田谷を瞬間ボランティア あふれるより温かい街に!～ P19	

困った・悩んだときの
即相談先リスト ▶▶▶ P20・21

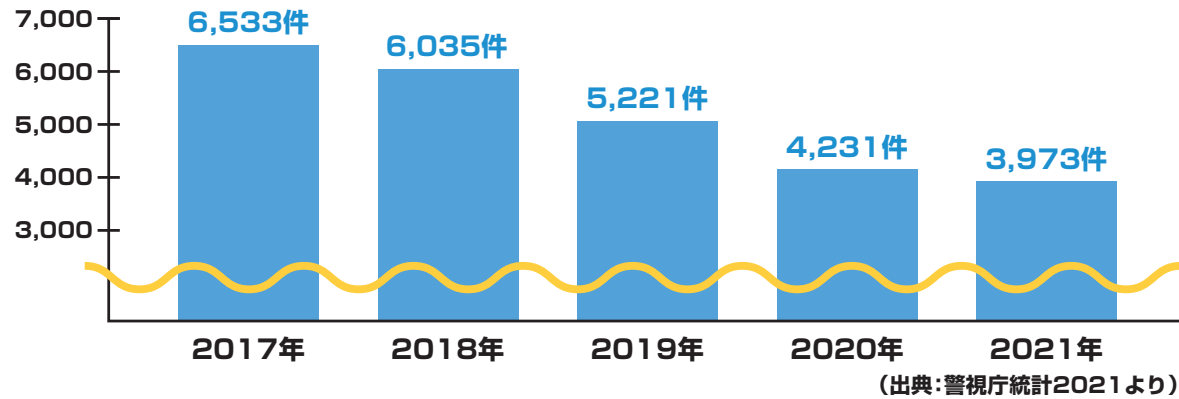
1 世田谷区の犯罪からの安全概況

世田谷区はみなさんの故郷です。故郷は深い絆と温かい思い出に包まれた安全安心な地でなくてはなりません。世田谷区は大丈夫です。みなさんが力を合わせ隙間や破れ目のない安全安心な故郷として大きく育てています。



世田谷の安全は大きく前進

図1.世田谷区犯罪発生(2017年~2021年)



世田谷安全密度マップ

青いほど犯罪の発生が少なく安全なことを表しています

※2021年1年間 ※安全密度=犯罪の発生/居住人口

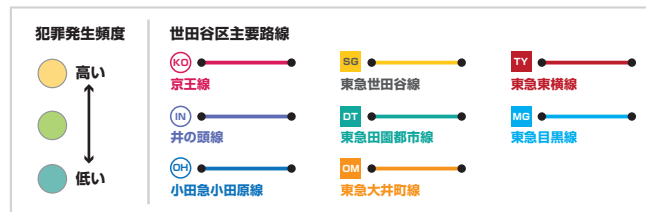
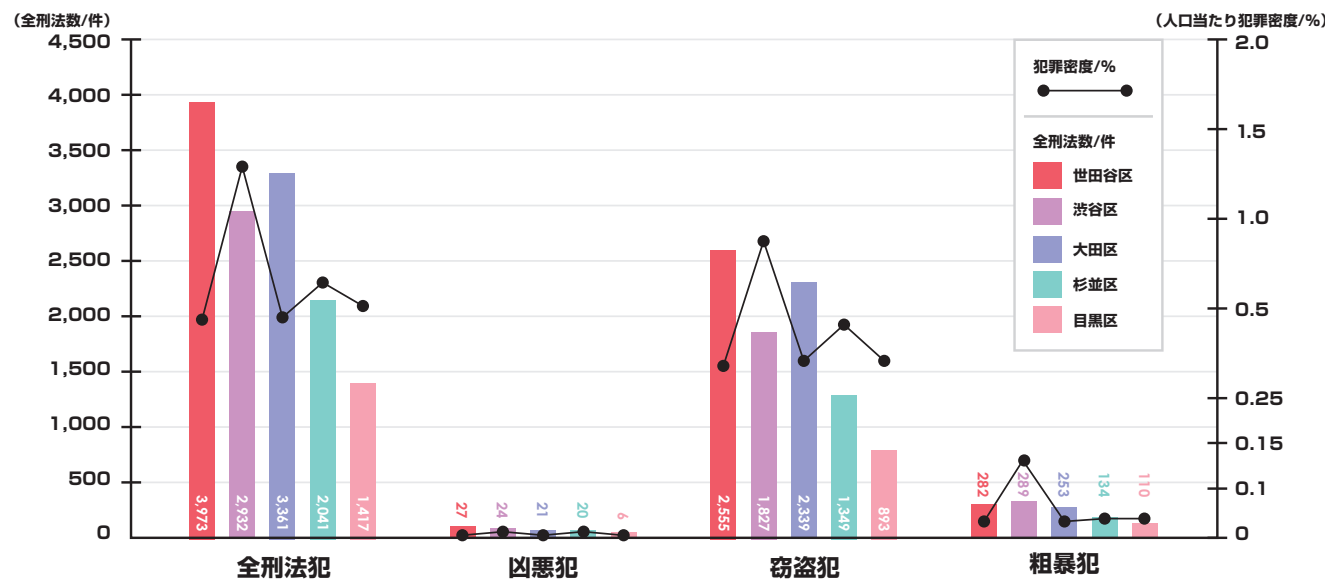


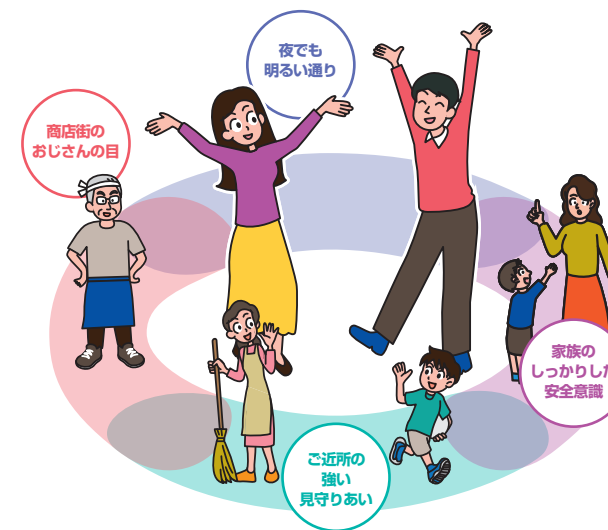
図2.隣接区に比べまだ高い犯罪発生、安全安心は今一歩



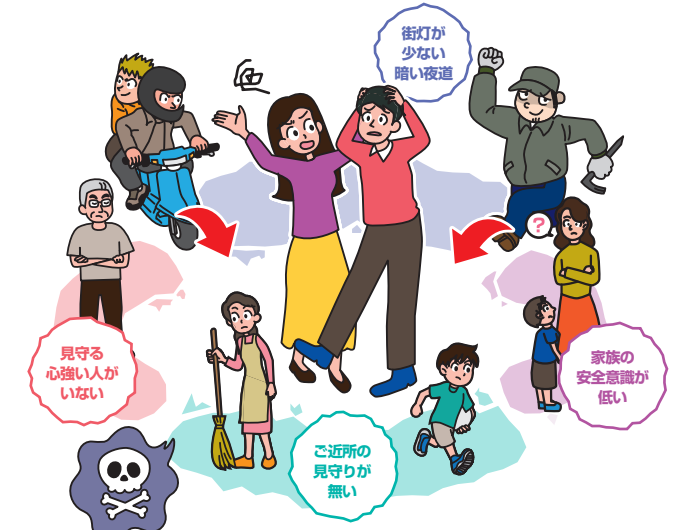
明日を目指し、これだけは知っておこう「犯罪」はなぜ起こる？

犯罪からの安全安心生活は幾枚ものプレート(お皿)がしっかり組み合わさってできていますが、これに隙間や破れ目があったら・・・

プレートがしっかりしている



プレートがさけたり破れたら



犯罪からの安全安心生活の心得基本3ヶ条

第1ヶ条

安全安心は隙間を埋める「みんなの見守りあい(愛)」から始まります

一人はみんなのため、みんなは一人の安全安心な生活のため、しっかり「スクラム=絆」を組みましょう。

第2ヶ条

安全安心に「これで絶対大丈夫」という言葉はありません

安全安心は絶えることのない「まちづくり」です。犯罪者は必ずほころびのある汚れた街を狙います。この街では今まで被害に遭っていないから大丈夫、ということはありません。快適で住みやすく伸びやかで安全安心な街・世界の世田谷づくりを目指して、途切れることなく、みなさんでスクラム組んで知恵や工夫を重ねましょう。

第3ヶ条

「そう言えば」「まさか」「あの時どうして」という言葉をなくそう

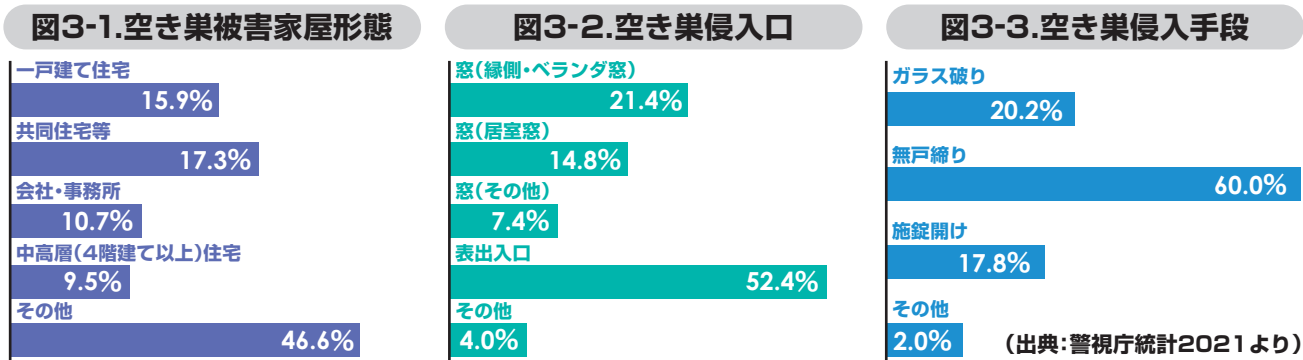
多くの犯罪は起こった後で、深い後悔の心を込めてこの言葉が使われます。犯罪は、起こるその前にスクラム組んで防ぐことができるのです。

2 ドロボウ1(家屋の侵入)からの安全安心

そうか、これがドロボウか！スクラムという意味が分かった！みんなで一緒に隙間を埋めようということじゃな。わが家の「チョイ出」だけでなく、お隣さんの隙間を一緒に埋める。これが見守りか、なるほど。



いま、東京都でドロボウに入られたのはこんな家(2021年)

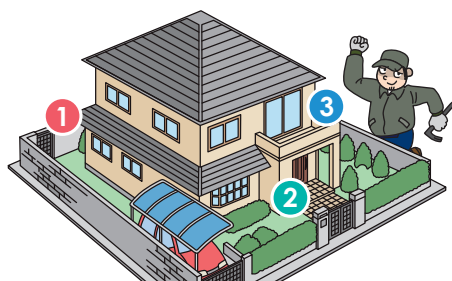


ドロボウを知ろう

1 ドロボウは、必ずあなたの住まいの周りや街を歩いている!

ドロボウが目をつける「まさか」の3大侵入口

- 1 「ここからは入らない」と思う家の横手・裏手の勝手口や窓
- 2 「まあいいか」と無施錠の正面玄関
- 3 「ここまでは上がってこない」と2階のベランダ



ドロボウが歩きながら「ここだ」「この家だ」と狙いをつける3つのチェックポイント



- ✓ その家に入りやすいか? **だから「鍵をかけて入りにくくする」**
- ✓ そこから逃げやすいか? **だから「みんなで見守り」**
- ✓ その家により獲物があるか? **だから「獲物を見せない・しゃべらない」**

2 ドロボウはこれが嫌い! 特に嫌いなのはこれ!

ドロボウの3大「嫌い」なもの

- 1 **モノ**
(人間・防犯カメラ・鍵・塀など)
- 2 **音**
(話し声・呼びかけの声・ブザーの音など)
- 3 **光**
(室内の灯かり・街灯など)

ドロボウに限らず犯罪者は、狙った被害者(家)のおよそ20メートル手前から「やる気」になって歩きます。その「気」を引き留めるのは次のような時です。

- ✓ 歩いている人から「声」を掛けられる
どちらへ? こんにちは!
- ✓ すれ違った人から「軽い会釈」「じっと」見られる
特に顔、顔の中でも目
- ✓ 突然出てくる人や音や光
すれ違いざまに「ふっと・さっと振り返り見る」ことは大きな効果あり

3 危ない人(ドロボウなど)を見分けるコツ

ほとんどの人は心やさしい人たちです。でも、わたしたちが住む街に次のような人がいたら心に留めましょう。

その人・その場所・その時間に似合わない人

あれ、あんな人が...! 犯罪者だけではなく。気分の悪い人、道に迷った人、犯罪被害に遭いそうになった人かも知れません。もしこのような人を見かけたら「どうしたの?」「どちらへ?」と、ためらわずに声を掛けましょう。犯罪から街の安全を守るだけでなく、困った人を見守る瞬間ボランティアでもあるのです。



それではあなたはどうか? 3つのポイント

POINT.1 入りにくくする

- 1 「扉・窓」に鍵・錠をかけよう 鍵や錠はお守りではありません! 鍵や錠はかける物しめる物



危ない「チョイ出」の悪い癖

鍵や錠をかけずにちょっとゴミ捨て、ちょっと買い物、ちょっとお隣へ! こうしたことを「チョイ出」といいます。ドロボウは3分間で侵入・実行・逃走します。開けっ放しの正面玄関からあっという間に被害に遭ってしまいます。

鍵など防犯設備のご相談は 日本ロックセキュリティ協同組合 <https://www.jalose.org>

- 2 裏手・横手の隙間を埋めよう

ドロボウは「スキ=あいだ」を狙います。家と家の間、塀と家の間。間をしっかり埋めましょう。



ドロボウは肩幅+顔の幅のスキマがあれば全身入ってくる

ドロボウは、この隙間から奥に入り、塀に登り、ベランダから部屋に侵入した。

ガラスは割れる物、熱で溶ける物、透けて見える物

これが犯罪を呼ぶ!

ドロボウに割られた裏庭に面した大きなガラス窓

その後、専門家のアドバイスで
**ガラスをたたけば
甲高い音を出す
グッズを窓に貼った**

安全
OK

- 3 塀は場合によりドロボウを助ける

塀があるから大丈夫と思っていませんか? 塀を上げれば2階へ手が届く。上を歩けば裏手に回る「道路」になる。中に入れば「外からの目」の目隠しになります。ドロボウはこのことをよく知っています。

2 ドロボウ1(家屋の侵入)からの安全安心

POINT.2 逃げにくくする

ともかくドロボウが一番怖いこと・イヤなこと

捕まる・見とがめられる・みんなから追いかけること！

だからご近所みなさんでスクラム組んで逃げにくくすることが大切なのです！

スクラム井戸ばた会議(チョイばた)のすすめ

常日頃の「絆の強さ」の確認
互いに町内の情報交換、
通りがかりの人への気軽なおあいさつ。



わが町の町内条例制定のすすめ

チョイばた会議で話し合い、私たちの「町内」は自分たちで守る宣言。町内を通る人には挨拶する。協力し合い、それについてポスターを作成し周知する。



攻撃的防犯のすすめ

剥がれ汚れた防犯ポスターは効果無し、「みんなで守ってるぞ!」「この町内では犯罪は許しません!」といった攻撃的な言葉が効果的。



POINT.3 盗られてイヤな物は見せない・しゃべらない

犯罪との闘いは情報戦争と心得ましょう！

- 訪ねてきた人には家の中は見せない・のぞかせない
- カーテンはこまめに開け閉め・家の中はうかがわせない
- 家の中のことや個人にかかわることを人前でしゃべらない
 - 特にお金やモノの蓄えの様子
 - 買い物行動情報、旅行情報、不在時間情報、子どもや友だち個人の名前

外部視線遮断カーテン！

部屋の中からは見えるが、外からはほとんど見えないカーテンがあります。



「アポ電」に気をつけよう!!

最近強盗やオレオレ詐欺の実行に先立って「電話」であなたの今の住まいの様子(在宅状況など)や個人情報聞きだし、そのあと力ずくでお金やモノを奪い取る「電話を使った悪質な下見=アポ電」が発生しています。

まず彼らは電話の前に必ず「あなたの情報をどこかで誰から」手にいれています。

- ☑ どこでも、どんなに親しくても誰にでも「金やモノ」のあることをしゃべらない・見せない
- ☑ あなたの周りやお宅を「見慣れぬ人」が動き回っていたり、親しく話しかけてきたり電話してきたら注意

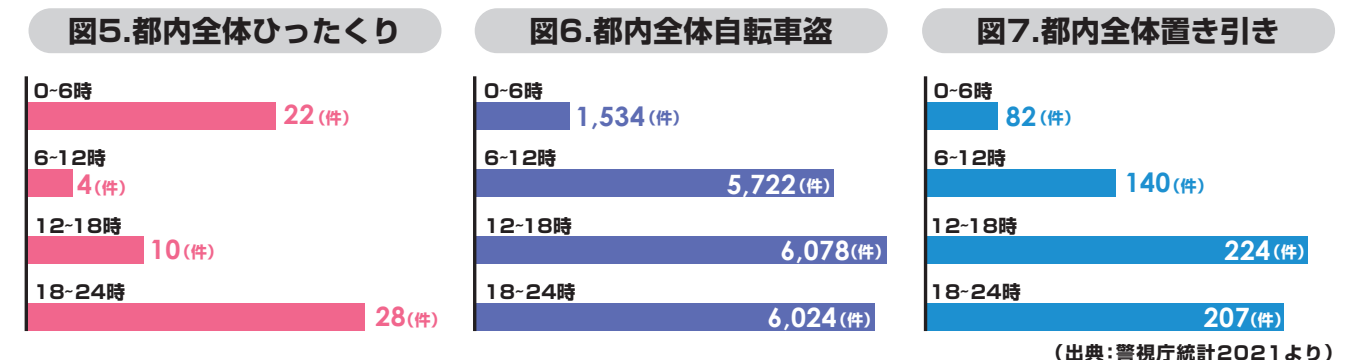
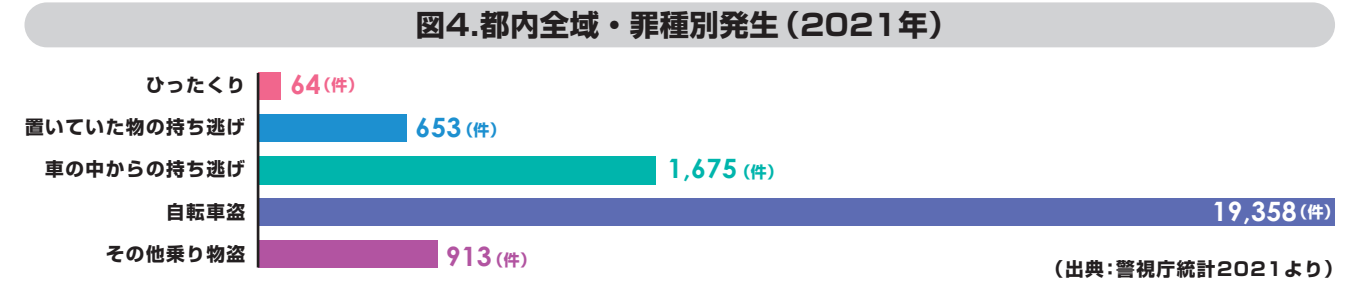
おかしいと感じたら 親類/お子さん/近所のごく親しい人や警察に即、連絡



3 ドロボウ2(路上犯罪)からの安全安心



家の外のこんな場所でもこんなドロボウが起きています



路上での犯罪被害に遭わないため、これだけは注意しましょう

- 歩道を歩くときは車道側を歩かない。
- ショルダーバックの紐などしっかりと持つ・たすき掛ける。
- 自転車の前カゴに必ずカバーをかける。
- 歩いている時や自転車に乗っている時は携帯を見ない、ヘッドホンを利用しない。前や周囲をしっかりと注意！



路上でのドロボウと、この灯かりに注意!

ドロボウは灯かりが「嫌い」と思ったら大間違い! まったく灯かりがなければドロボウは襲えない。

道路を「ポツン」と照らす灯かりが危ない!



灯かりの列が切れた道路が危ない!



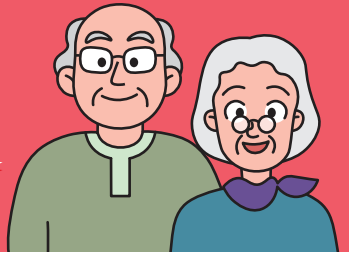
コンビニ
お家やお店の中の光が差して明るい道路が危ない!



4

高齢者を多くの被害者とする 特殊詐欺からの安全安心

私たちの老後の大切なお金、特殊詐欺に遭わないように注意しようね。
 そうだね、特に心優しい高齢の女性が被害に遭いやすいんだって！何かのために家族だけの「鍵言葉」を決めておこう。その言葉を聴いて正しく答えられなかったら、即怪しもう。



わたしだけは大丈夫、ではない！
 特殊詐欺犯は電話や手紙の中からあなたを狙っています



特殊詐欺4つの特徴

① 特殊詐欺犯罪者は、状況に合わせて新しい手口へと変幻自在!

特にお年寄りの方は、新しい手口にだまされやすく、取り締まりが強化されても防止がとても困難です。

② 特殊詐欺は、優しい心や人との信頼を切り裂く凶悪犯罪!

特殊詐欺犯罪の40%近くは、口先ひとつでお金をだまし盗るオレオレ詐欺です

特殊詐欺は全国で2021年の1年間に
281.9億円の被害

※出典：警察庁統計より

! 世田谷区でも
 約5億8千万円もが
 だまし取られています!
 (2021年1月~12月分)

世田谷区2021年度
 一般会計当初予算は3,199億円

特殊詐欺犯の被害者の88%は、子どもや孫、友人に囲まれ、無事に人生を過ごそうと努めている65歳以上の方々です

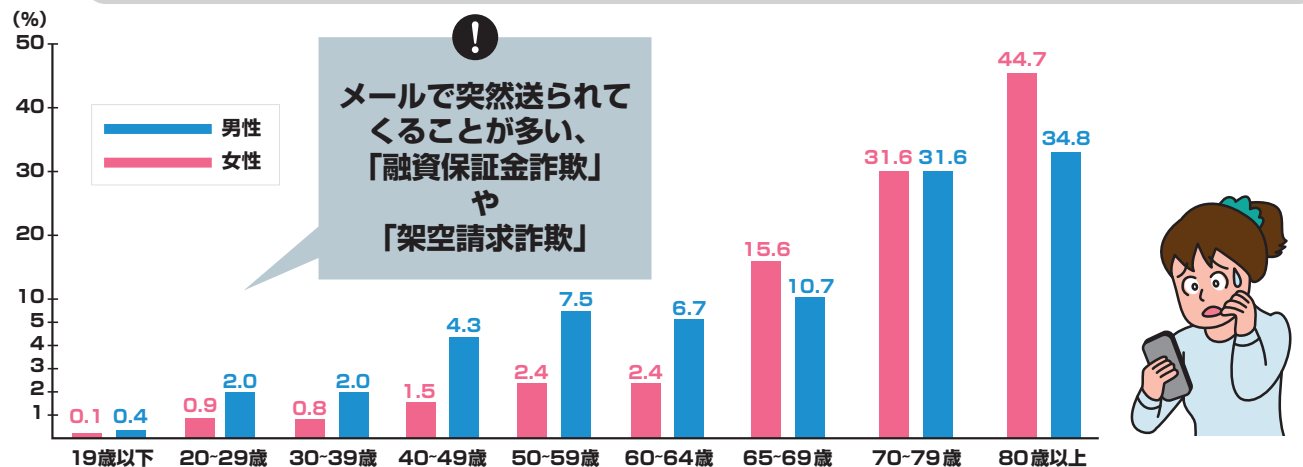
- ✓ 65歳を過ぎたら「わたしは危ない」「ダメされやすい」と自覚しよう!
- ✓ 75歳を過ぎて80歳になると「特に危ない」ことに注意しよう!
- ✓ その中でも「女性の方」が非常に多く被害に遭っています!

! 特に80歳過ぎたら
 20人に1人が
 被害に遭っている

(出典：全国安全都市会議調査)

③ 若い人も注意! 多く被害に遭っているのはお年寄りだけではない!

図8.全国年齢別被害者(構成割合)



(出典：警察庁統計2021より)

④ 特殊詐欺犯罪者の切り札は、電話や手紙などでの「声かけ脅迫」

犯人は、「まさか、ほんと?! のスキ」を突いてきます。どのような手口でも、犯人の脅し文句の基本的な特徴は...

犯人は、相手に時間を置かず、考えさせない・相談させない!
 だから、あわてず「ちょっと考える時間」を持つことが大切です

考える時間をつくるための2つ方法!

これは効きます!!

1

世田谷区が奨めている
自動通話録音機をつけ、
 相手にしゃべらせ「間」を取る



これも効きます!!

2

電話機の前「壁」に
「ちょっとまって」の
 紙を貼る!



連絡先・相談先 世田谷区特殊詐欺相談ホットライン ☎ 03-5432-2121 (月~金9:00~17:00) ※祝・休日、年末年始を除く

その時あなたはどうか?

電話や手紙(はがき)、メールを受けたその時に

- 1 どんな身近で親しく困ってる人でも、お金・個人情報「ちょっと」でも「出そう・出してあげよう」と思うことは絶対ダメです! 自分のモノは自分だけのモノ! 自分で自分を守ることが基本中の基本です!
- 2 今時「儲け話」や「甘い話」は絶対ないと心得ること! 特に電話や手紙・メール、見知らぬ人の訪問ではあり得ません!
- 3 ともかく多額なお金は「すぐ渡せる手元(自宅)」に置かない!

その電話や手紙などが「おかしい、変だ?」と感じたら...

- 1 少しでもおかしいと感じたら「すみません忙しいので」と切る! 長話しない!
- 2 「変だ・あやしい・不安な電話や手紙・メール」と思ったら、ためらうことなくすぐ下記に連絡・相談!
 連絡先・相談先 世田谷区内警察署・世田谷区 警視庁警察相談電話#9110

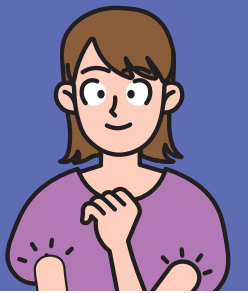
警察や役所だけでなく、ご近所にもすぐ電話などで「こういうことがあった」と連絡しましょう。これが「ご近所防犯スクラム・ネットワーク」。特に
 お年寄りには大きな力となります。ご近所ネットワークがしっかりと張り巡らされた街ほど、オレオレ詐欺被害から逃れた方が確実に多くなっています。

ためらわず
110番



5 女性を被害者とする犯罪からの安全安心

下の表の安全度診断してみました～。驚き、わたしの点は3点！非常に危ない、のランクです。どうしてもお仕事で夜遅くなるし、一人住まいだし。夜の道は明るくても危ない、しっかり周りに注意しながら帰ろう。



女性がこんな犯罪にこんな場所で被害に遭っています

表1.女性被害犯罪ランキング(件)

1	詐欺	12,421
2	強制わいせつ	3,995
3	強姦性交	1,260
4	強盗	483
5	殺人	416
6	略取誘拐・人身売買	276

表2.発生場所別子ども・女性被害件数(件)

罪種	道路等		公園等	住宅	施設等			その他
	道路上	駐車場・駐輪場			商業施設	施設・学校	駅等	
子どもに対する犯罪	355	30	161	478	98	61	25	90
強姦性交	23	20	39	475	65	24	10	192
強制わいせつ	1,412	108	187	1,296	325	163	55	905

※ 出典:犯罪白書(警察庁統計)より
 ※ その他は、電車、バス、タクシー等の社内、ホテル、風俗店などをいう。

それではあなたはどうか?

一人住まいの女性が特に怖いのは、住居に侵入してくる犯罪者です。絶対に侵入させないために自分でできる効き目ある予防対策として、以下の5点があげられます。

- 女性の一人住まいであることを出さない (犯罪者は情報を出したら「しつこく」つきまとう)**
 ●個人情報厳守 ●洗濯物注意 ●配達便受け取り時注意 ●表札注意 など
- 前兆をつかむ (多くの犯罪者は、狙いを定めるため事前に住居周辺を徘徊している)**
 ●つけ回されたり、自分のことを聞き回っているなどの不審者はいないか ●発信者不明の電話はないか ●非常階段・住宅裏手、玄関前やロビーをウロウロする者はいないか
- 怪しい・不審と感じたら玄関戸は絶対に開けない (マンション等は侵入されたら「密室」)**
 ●全てインターフォンで対応 ●ドアチェーンを掛けて対応 ●配達便等は管理人に預ける
- 就寝時、枕元に防犯ブザーを置いておく (「変だ」や「いざ」という時、なかなか声は出せません)**
 ●防犯ブザーの紐を引いて遠くに投げる。侵入者も不意の音に「ビクついて」います。
- アパート・マンションなどの1階では、ベランダの外側に足がかりになる物を置かない (ベランダ内に入れば何をしよう外からは見えない)**
 ●ほとんどの侵入者は1階ベランダから、2階以上でも樋を伝いベランダから入ってくるため、ベランダ側の窓の開け放し(特に夏)は要注意!

許せない性被害問題

誰にも何も言えず苦しい日を送っている方。あなたのために専門相談員や女性警察官などが窓口を開いています。私たちはあなたの味方です。

相談先リストへ P20

「おかしい?」と思ったら「ためらわず」警察110番に連絡

路上での女性被害犯罪

多くの女性が路上で「ひったくり」「チカン」「ストーカー」などの犯罪被害に遭っています。

ひったくり犯罪

ひったくり犯罪の被害者の多くは女性です。(被害防止手法の基本は、7頁③「ドロボウ2」を参照) 歩きながらスマートフォンなどを使用し、注意が周囲に及ばなかったための被害も目立ちます。必要であれば「立ち止まり道路脇に避けて会話する」など、歩きスマホをしないことが大切です。



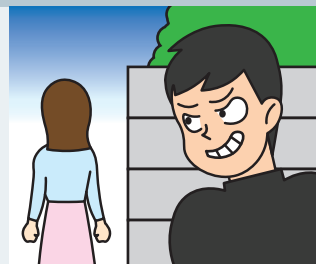
チカン

チカンは犯罪です。電車内の混雑などを巧みに利用してワイセツ行為を働きます。自分だけでなく次の被害者を生まないためにも、恥ずかしいなどとためらわず「イヤです」「やめてください」とはっきり告げてください。周囲も助けてくれます。



ストーカー犯罪

恋愛感情、いじめ、復讐(はらいせ)などを背景に、特定の個人に執拗に「つきまとい」「無言電話」「まちぶせ」などを繰り返す行為です。家庭内暴力(DV)を繰り返し離婚に至った男が、元妻や子どもを追い回し(ストーカー)、避難所(シェルター)を突き止めて殺害に及んだ、という事件も発生しました。こうした行為を止めるには、しっかりした「公的介入」が必要です。最寄りの警察署へためらわず・ひるまず・気兼ねすることなくご連絡ください。



一人住まいのわたしの安全度診断表

あなたの の数は?

- 1-3 非常に危ない
- 4-6 注意しましょう
- 7-8 大丈夫
- 9 パーフェクト

下の文章を読み当てはまる に を打ってください。

- 下着などの洗濯物は、外部から見えない位置に干すようにしていますか?
- 部屋の中の様子が外から透けて見えないような、女性が住んでいると分からないカーテンやブラインドなどを使っていますか?
- 住所・氏名・電話番号などが入った郵便物は、個人情報かわからないよう細かく破ってから捨てていますか?
- 人目の少ない通りは避け、人通りが多く明るいところを歩くよう心がけていますか?
- 駅からの帰り道、コンビニを出た後など、後ろを確認していますか?
- エレベーターに乗る前に周囲を確認し、あやしい人と二人きりで乗り合わせないように注意していますか?
- 周りに誰もいないかを確認してから家に入るようにしていますか?
- 家に帰ったらすぐに鍵とドアチェーンの2つを掛けていますか?
- 誰が訊ねてきても、一度はドアチェーンを掛けて対応するよう心がけていますか?

6 子どもを狙った犯罪被害からの安全安心

わたしたち世田谷っ子です。変な人に誘われたとき、キッパリいいます、イヤです・だめです・いきません！そしてさっさと歩く。これで変な人からの危ない声かけを7割近く防げるんだって。
へ～魔法の言葉なんだ、よーしいやです・だめです・いきません！



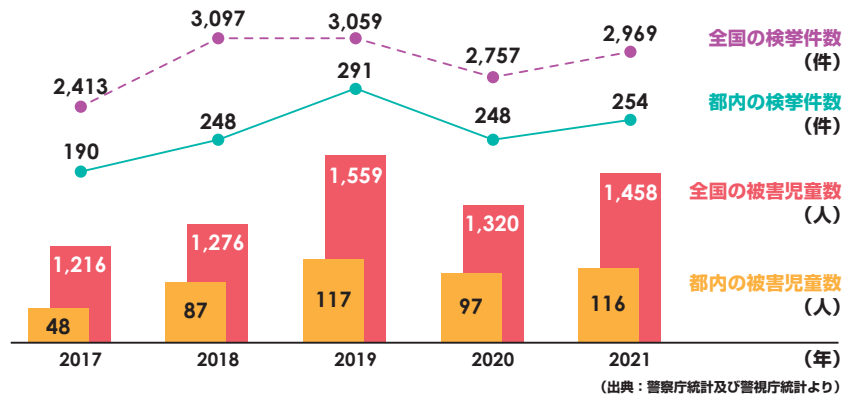
子どもが狙われている

表3.東京都性別子ども別犯罪被害件数

	男の子	女の子
強制わいせつ	27	190
強制性交	5	55
強盗	6	6
殺人	5	5
略取誘拐・人身売買	1	35

(出典：警視庁統計2021より)

図9.子どもを被害者とする児童ポルノ事件



(出典：警察庁統計及び警視庁統計より)

子どもを守る

鉄則1 年齢を超えて次のことを教えよう

世田谷っ子はそのときっぱり

イヤです だめです いきません！



不審者・声かけへの対応

保護者や教師が日常で一番怖いのは、「不審者による声かけ」です。その内容やタイミングは巧妙化しており、「〇〇と声かけられたらすぐに逃げよう」という指導では、「〇〇」に当てはまる言葉が無数に考えられるため子どもは「ともかく誰を見ても逃げなければいけない」と考えるようになってしまいます。

- 1 その場で悪いことをする(子どもにとって恥ずかしいこと、イヤなことをする・させる)
- 2 車の中や狭い路地など人目につかず、不審者にとって都合の良い場所に子どもを「移す」

①② ようなことがあった場合は、すぐにキッパリと「イヤです、だめです、いきません」と言えるように指導することが大切です。この3つの合い言葉だけで「子どもが危険な目に遭う前兆事案」(声かけ、連れまわしなど)から7割は助かる、という研究がなされています。(2019年、千葉県警察本部 + (株)ステップ総合研究所開発)



「イヤです、だめです、いきません」と言っても「さらにしつこく迫ってきたら？」

- 大声を出す
- 防犯ブザーを鳴らす
- 走って逃げる
- 周囲の110番の家などに助けを求める

鉄則2 子どもを狙った犯罪にも前兆があります

犯罪者は「やりやすい」ために必ず情報集めをします

前兆をつかめ：6・3・2の原則

1

住んでいる町内で半年に6回、「これは変だ、あの人・車は変だな」ということがあったら、町内で子どもをさりげなく見守ろう。

2

住んでいる町内で1カ月に3回、「あの人・あの車は変だぞ」ということがあったら、町内でその情報を伝え合おう。

3

住んでいる町内で1週間に2回、「変だぞ」と見聞きした時は、町内で「見知らぬ人への声かけ」や「子どもに注意を呼びかけ」を。

重要

学校で聞いた「変な人・車情報」をお家の人にしっかり伝えよう。大人はその情報を町内の人や学校・交番・世田谷区に伝えてください。

注意

最近は、ネットなどで「犯行現場選び」をする犯罪者が増えていますが、実行する時だけだとしても、犯罪者は現場には現れるのです。

鉄則3 狙われにくい世田谷っ子を育てよう

どんなに努力しても、子どもの24時間を見守り続けることはできません。子どもに自分の命は自分で守る安全基礎体力をつけましょう。

合い言葉

地域の子どもは地域で育てる！



あぶない時の7つの行動

ハサミとカミはお友だち

<p>ハ</p> <p>はしる</p>	<p>サ</p> <p>さけぶ</p>	<p>ミ</p> <p>みる</p>	<p>と</p> <p>とびこむ</p>
<p>カミ</p> <p>かみつく</p>	<p>は</p> <p>はっきり・きっぱり</p>	<p>お友だち</p> <p>ともだちとたすけあおう</p>	

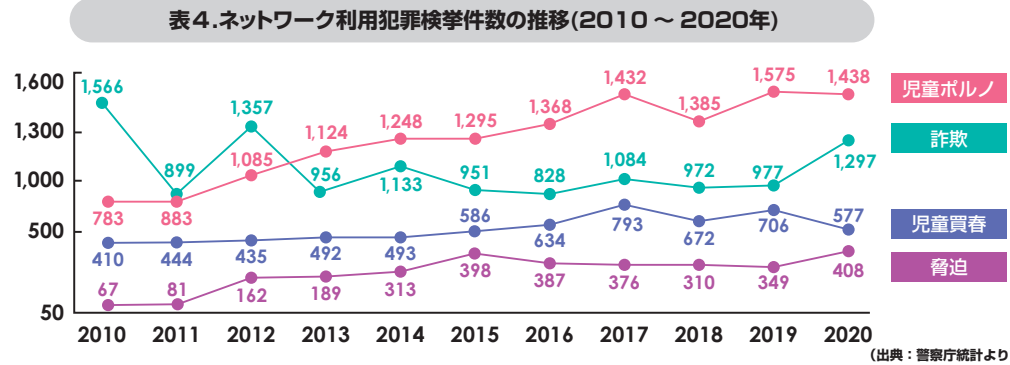
7 ネット(SNS)悪用犯罪被害からの安全安心

これ一台あれば何でもできる！ほら、今友達から、カラオケで熱唱してる動画が声つきで送られてきた。でも気をつけよう、便利は怖い。スマホを使った詐欺や脅し、個人情報の流出が今すごく流行ってる。一度流れた個人情報は誰がどこでどう使い、どこまで流れるかわからない。自分のスマホは自分で守る、笑っちゃいけない、本当だよ。



ネットから犯罪者が狙っている

インターネット(ネット)はとても便利でなくてはならない生活必需品ですが、逆に言えば悪用されやすいということ。犯罪全体は大きく減少する中、ネット利用犯罪は大幅に増えています。
こうしたネット利用犯罪で検挙された4割近くは若者と子どもに関連した事件です。



許せないネット犯罪

SNSはとても便利ですが、同時に大きな問題をいくつも生み出しています。重要な事例を5つ挙げました。

ネット犯罪1 スマートフォンによる自撮り問題

子どもたちが面白半分やSNSで知り合った相手の要求で自分(時には不注意に家族)で撮影、送信した露出度の高い写真は、知らぬ間に不特定の人々に渡り、加工、記録、売り買いされ、生涯にわたり悪用され続ける可能性が高いものです。

画像流出の怖さ

- ① 一生「あの人だ」と見分けられる
- ② どこにいても全く知らない人からも一方的に見分けられる
- ③ 広く拡散され回収できない
- ④ どのようにも加工される
- ⑤ どのようにも使われる
- ⑥ 本人だけでなく家族全員が脅しやゆすりなどの被害に遭うことがある



ネット犯罪2 SNSが生み出す出会い系サイト問題

ネットを通じた不特定多数との匿名の出会いのサイトは、「ネットを介した援助交際」仲介の場ともなっており、18才以下の児童買春・児童ポルノ法違反・強制性交などの発生場所として大きな問題となっています。警察も厳しい規制をかけていますが事件は後を絶ちません。

ネット犯罪3 SNSを通じた誘い出し・誘拐問題

SNSでのつながりによりスマートフォンの中だけでしか知らない、名前も本当かどうか分からない「匿名者」と意気投合し、家から誘い出され、監禁状態に陥ってしまった子ども誘拐事件が起り続けています。

ネット犯罪4 SNSが生み出すネットいじめ問題

SNSの怖さはクリックひとつでどのような内容の文章(言葉)も、自分の名前を明かさずに送ることができることです。この特性が学校に通う子どもたちに「ネットいじめ」として悪用され自殺者が出るなど一大問題となっています。ひとたび流れたSNSの「悪意のこもったつぶやき」を止めることは非常に難しく、一人の子どもの人生に関わります。

ネット犯罪5 ネット利用の詐欺事件

詐欺事件の対象は大人だけでなく、子どもにも容赦なく襲いかかってきます。大人でも遭ってしまう巧妙化した手口に、まだ社会的知恵を十分に身につけていない子どもたちは容易に被害者と化します。SNSでの会話を通してのユーザーIDやパスワード、クレジットカード番号など重要情報の流出は、有害アダルトサイトからの高額請求、身に覚えのない代金請求(架空請求詐欺)などの詐欺に繋がります。

それではあなたはどうか？ ～してはならないこと～

鉄則1 絶対載せて(伝えて)はならない個人情報

①生年月日、②性別、③名前、④住所、⑤学校名、こうした個人情報は絶対SNSに載せてはなりません。特に最初の3つ、その中でも①は絶対ダメ。



鉄則2 顔や姿、趣味なども個人情報。載せてはダメ

SNSに掲載したり友達に送った自撮り写真が、いつまで誰にどう悪用されるかわかりません。犯罪者は、写真の中の瞳に映った情報まで利用することもあります。顔や姿だけでなく趣味や好きな物なども個人情報です。悪用しようと思う人にとっては「同じ物を好きだから、悪い人じゃないよ」と警戒を解く手段として使える情報です。親しい人だから大丈夫、と思わないようにしましょう。



鉄則3 受信者の人格を汚す言葉を使ってはダメ

一度送信した言葉を途中で取り消す事はできません。瞬時に多数の人に届き、転送されれば無限に拡散することになります。送られた人が大変傷つくことはもちろん、送ったあなたも非難の対象となります。それはネットの中で消去することはできず、過ちは取り戻せません。
ネットいじめの地獄は、こうして生まれます。最近では、ネット上の汚い言葉も暴力として裁判で扱われ、送信者の名前が積極的に明かされ始めました。ネットでの発言は手軽に行えますが、言葉は時に犯罪にも成りえる非常に重いものです。



被害に遭わないためにこうしよう

鉄則1 スマートフォンには絶対にフィルタリングを行う

特に子どものスマートフォンには必要です。フィルタリング機能は、子どもたちがアダルトサイトや犯罪に関するサイトへのアクセス、子どもだけでなく大人でもネット課金・マルチ商法(「絶対儲かる」などの勧誘文句のネットワークビジネス)などへのアクセスを自動的に切断します。

鉄則2 SNSだけの「知り合い」からは、どんなに誘われても会わない

SNSなどで会話を重ねるうちに「すごく身近な人」、「すごく良い人、楽しい人」と思い込みがちになります。しかし実はSNSが作りあげた虚像であることが多く、本当のところは全く知らない人と考えてください。もしも「複数だから大丈夫」などと会うことになったら、人の多い喫茶店など必ず周囲の目があるところを選び、カラオケボックスなどの個室や、自分や相手の部屋、車など閉じた空間に移動させられるようなことがあれば、絶対に「きっぱり」断って帰ること。基本的には「会ってはいけません!」。

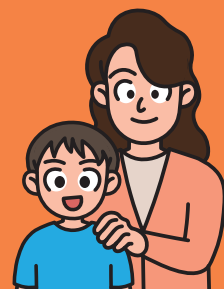
鉄則3 危ないネット(サイト)の前兆をつかめ

危ないサイトは、周囲の友人などが「あれは危ない」とささやいていることが多く、この前兆をいち早くつかみ、近寄らないこと。

スクラム組んでネット犯罪から安全に!

ネット犯罪は、手口が日々変わっていきます。大人も常に新しい情報を得て、繰り返し子ども達に「便利さの傍らにある危なさ」を学び伝えていきましょう。

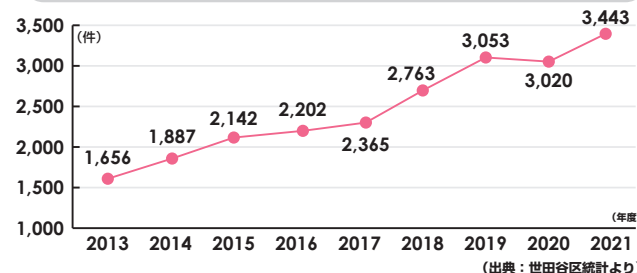
8 しつけという 児童虐待からの安全安心



虐待は犯罪です

子どもは「子どもである前に人間」です。「親の愛」やしつけという名を借りた児童虐待、心や体への「暴力的振る舞い」は、それを防ぎきれなかったいくつもの悲しい経験から、犯罪として厳しく扱われます（厚生労働省2019年改正児童虐待法）。世田谷区でも警察が犯罪ではないかと考え、実際に犯罪と扱った事案が多くなっています。

図10.世田谷区の児童虐待相談の対応件数と推移(件)



※2018年までは世田谷区の子ども家庭支援センターの相談対応件数と、世田谷児童相談所の相談対応件数(狛江市含む)の合計です。

体罰を繰り返す保護者の3つの大きな特徴

- 1 自分では「体罰」や「虐待」と感じていない(無自覚)
- 2 子育てに過度の責任感を抱いている(責任過剰)
- 3 普段の生活で気軽に子育てを相談する人がいない(社会的孤立)

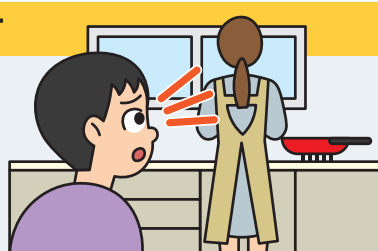
心しておこう 体罰は「パッチン」「ゴツン」から始まります

「力の押しつけ=暴力」はエスカレートします。最初は、軽く「いさめる」くらいの「パッチン」「ゴツン」。そのことをさらに強く注意するためには「パッチン」から「パッチン」、そして「パチパチ」「ゴツン」に変わります。どんなことがあっても最初の「パッチン」「ゴツン」はだめ。子育て全般についてお悩みご相談は、遠慮なくいつでも「世田谷区子ども家庭・総合相談」「世田谷区育児相談」等にご相談ください。



心の虐待は子どもからの問いかけへの「背中」の返事から始まります

子どもが一番つらいのは、「誰からも相手にされない=無視されること」です。家庭内の無視、それも親愛と信頼のお母さんやお父さんからの無視=冷えた視線は子どもの心に大きな傷を残します。その始まりは「背中」の返事から。実際に忙しく子どもと向き合うことができなくとも、心では向き合っている温かい声、それだけで子どもは救われます。



児童虐待には、必ず家庭内暴力などを含む前兆があります

児童虐待の多くは「家庭」という密室の中で起こります。保護者(親)も自分が行っていることを外に漏れないよう振る舞うため、外からうかがい見ることは大変難しいです。これまでの子どもを被害者とする事件でもそうであったように、必ず後で「そういえば」や「あのときこうしておけば」と声がきかれます。また多くの児童虐待は悲しい犯罪です。児童を虐待する前に家庭内で夫婦間の暴力行為(DV)が多くなされ、その果てに子どもへ暴力がふるわれています。加害者もまたDVの被害者であり、DVが行われているのは周りからうかがい見えます。これは児童虐待の前兆です。児童虐待にも必ずいくつもの前兆はあるのです。

スクラム組んで止めるのは、ご近所で暮らすあなたの温かい眼差しです

児童虐待の前兆は、ごく微少で(子どものちょっとした仕草やすり傷、服装の汚れ、生活の変化など)、その時々で目にとまったり隠れたりします。この前兆を見つけるには周囲の方々の普段の「目や耳」がとても大切です。この目や耳は「要らぬお節介・監視」では決してありません。ご近所の「見守りあい(愛)」です。子どもだけでなく体罰を繰り返す保護者の多くも「自覚しない第2の被害者」です。被害者を生み出さないため「子育て奮闘中の保護者」をスクラム組んで見守り支えましょう。「虐待STOP」ができるのは世田谷区民の強い絆です。

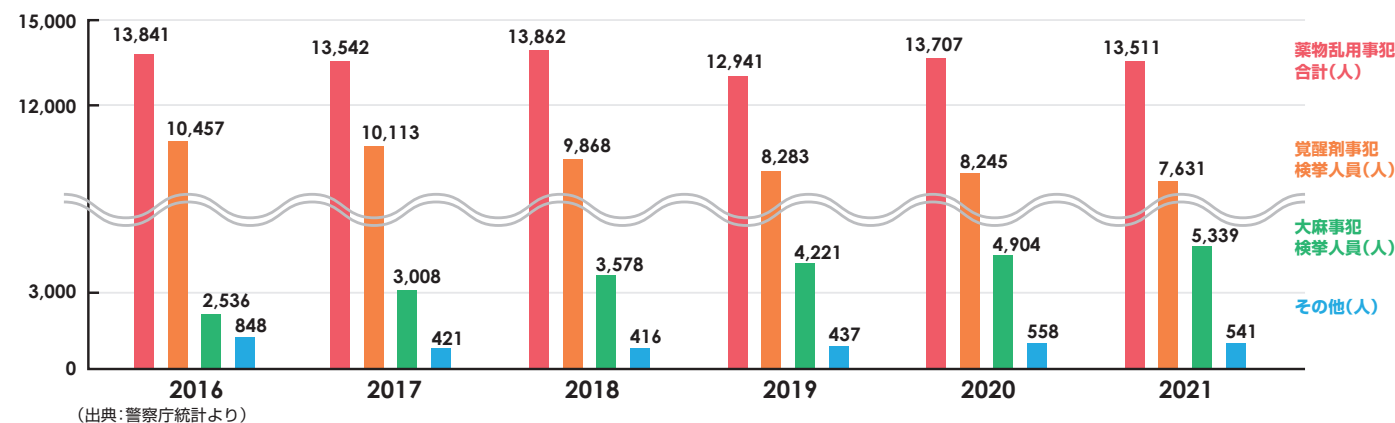
9 薬物乱用犯罪からの 安全安心



全体は横ばい、しかし乱用者の多さで覚醒剤、増加のいちじるしさで大麻

薬物乱用者の検挙人数は、全体として横ばいの傾向にあります。しかし犯罪の中でも薬物乱用事案は、特に警察が把握できにくい犯罪であり(暗数)、実際はここに示した以上の乱用者が街中に居ることが考えられます。区民のみなさんとのスクラムが是非とも求められます。

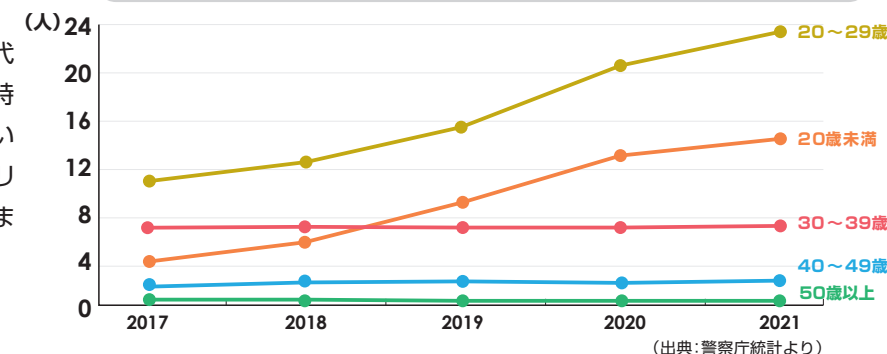
図11.全国における薬物事犯の検挙人員の推移(2016年~2021年)



最近の大きな問題は若者を中心とする大麻事犯の増加

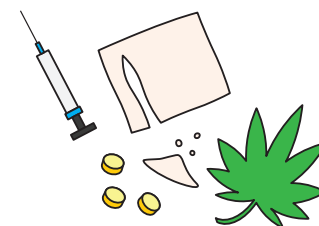
薬物乱用者全体は減っているのに大麻事犯で捕まった人は大変増えています。それも20歳未満の青少年を含む20歳代から30歳代の若者の増加が著しいのが特徴です。原因としては、「たかが大麻」という安易な気持ち、若者特有の仲間とのノリと気分、入手のしやすさなどが考えられます。

図12.人口10万人当たり大麻事犯検挙人員の推移



薬物乱用はダメ!

大麻の乱用は犯罪です。薬物乱用者として社会的に厳しく扱われます。またこの大麻乱用から、違法な大麻を扱う違法な人間との接触機会が生じ、大麻に止まらずさらに重大な薬物乱用事案へと進む可能性が高くなります。他の覚醒剤と同様に乱用を止めることができなくなり常習化しやすいこと、結果として何度でも警察に捕まる可能性が高くなることなどが考えられます。たかが大麻ではないのです。そこで若い君の人生がストップします。

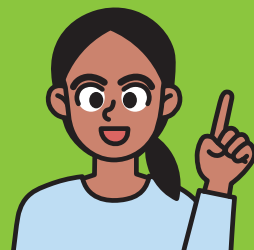


スクラム組んで許さない

薬物乱用問題は、特別な犯罪ではありません。身の回りで起こっています。みなさんの「薬物乱用許さないぞ!」のスクラムが大切なのです。

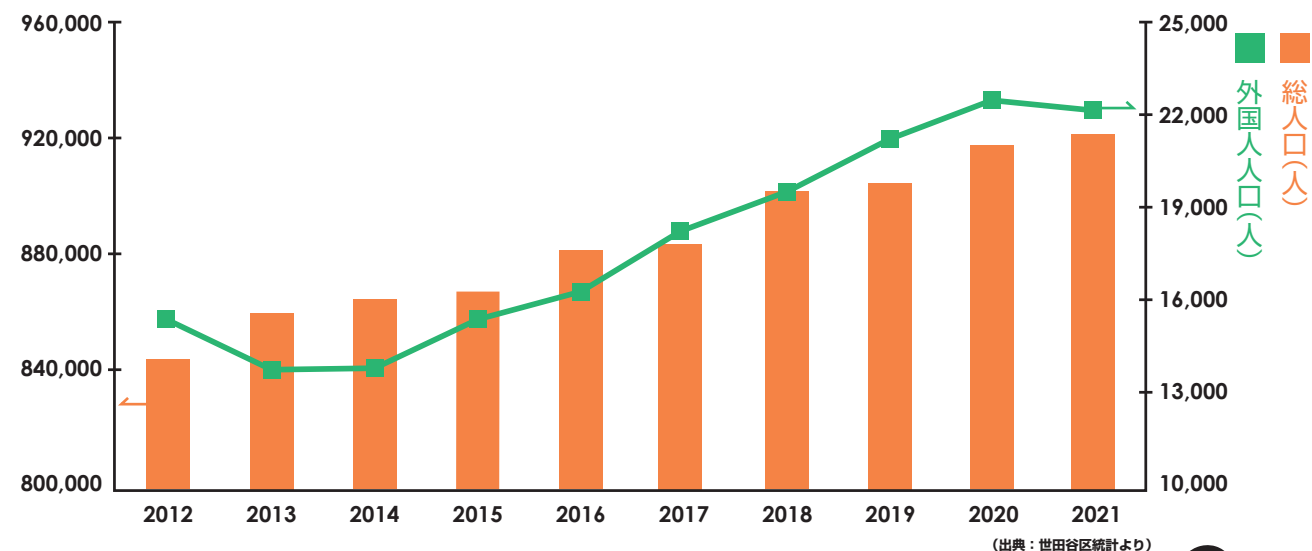


10 海を越えてきた隣人 (在住外国人)の安全安心



世田谷区には、様々な外国籍の人が2万人を超えて住んでおり、今後もさらに増える見込まれます。海を越えてきた新しい隣人です。世田谷区は、誰もが人権を尊重され安全安心に共に暮らす国際社会を目指し、条例も制定しました。「世田谷区多様性を認め合い男女共同参画と多文化共生を推進する条例(以下、条例)」2018年制定

図13.世田谷区外国籍居住者数(2012年～2021年)



大きな喜びは安全安心に共に暮らすこと

日本に来て良かった点として「安全・安心に暮らせる」こと、中でも家族、特に子どもたちが安全に過ごせることが挙げられています。世田谷区はこの喜びを共有し、さらに大きく広げよう努めます。

世田谷区は条例に基づき、外国籍の人が安全・安心に暮らすための生活支援、交流の促進など多文化共生の地域づくりの推進、社会参画及び社会における活躍を推進するための支援、国籍や民族間の文化的違いによる偏見・差別の解消などの実現を目指しています。新しい隣人とスクラム組んだ安全安心で暮らしやすい世界の世田谷づくりです。



犯罪が忍び込むいくつもの隙間・破れ目問題

問題は、日本に暮らす彼ら隣人の多くが、犯罪を生み出すいくつもの隙間や破れ目に囲まれて生活していること、さらには今まで「自分の国の言葉やルール」で生活してきたことです。

世田谷区に住む外国籍の人で最も多いのが20代後半～30代前半で、区内の20代後半～30代前半の5%を占めています(世田谷区統計書)。そのうち「日常生活に困らない程度に会話できる」人もいますが、「日常会話に不自由」している人も多くいます。(2016年公財人権教育啓発推進センター調査)

一方で日本国籍の世田谷区民への調査では、「外国人と接する機会はない」が46%、「日本に住むなら日本の生活ルールや習慣を守ってほしい」という人が53%います(2017年区政モニターアンケート)。このように、会話の不自由さははじめ、経済、教育や子育て、健康など様々な問題が隙間や破れ目の元になり、そこから犯罪が忍び込んでます。

スクラム組んでほほえんで隣人を見守りましょう

世田谷区は、差別や偏見なく、誰もが安全安心に暮らせるよう、いつでもあなたからの相談を待っています。

連絡先・相談先 世田谷区相談窓口 ☎ 03-5432-2892 (英語・中国語)

11 スクラム組んで ～世田谷を瞬間ボランティアあふれる より温かい街に！～



私たちの周りの犯罪は毎日の生活の隙間から忍び込みます
そのさまざまな隙間を見守ることができるのは
普段この世田谷で暮らしているみなさんです

いま、世田谷区の安全安心は

隙間を狙って24時間どこからでも入りこむ犯罪からの安全安心には、この隙間を埋めるまちづくりが重要です。多くの区民が暮らす世田谷区は、活発な経済活動が営まれ、賑わいのある社会的・文化的催しが開かれる一方、静かで落ち着いた生活を望む人々が住み続ける街でもあります。このいくつもの顔を持った世田谷区では、これまでも多くの人々がスクラム組んで隙間を埋める努力をし、その成果が目に見えるようになってきました。

しかしまだいくつもの課題や、日々生み出される新たな問題を抱えています。より安全安心なまちづくりのため、世田谷区も区民のみなさんもう一緒(ワンチーム)になって一層のスクラム強化が求められています。



特別なことをするものではありません ～みんなで瞬間ボランティア～

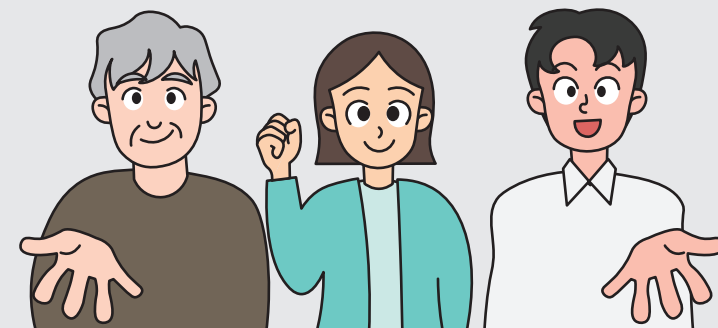
特別なことをするものではありません。普段のみなさんの温かい「ちょっとした思いやり」を、安全安心のために活かしてください。犯罪に遭いそうな人、遭った人、困っている人などを見かけたら、ちょっと「手や視線(見守り)を差し出し」てはいかがでしょう。お節介と言われるかも知れませんが、しかしボランティアとはもともとのお節介な働きなのです。

24時間どこでも誰でも参加できるこの「ちょっとしたお節介」であれば、「よし、やろう」と思いませんか? この広い世田谷区の隅々まで、区民の安全安心を脅かす様々な隙間を埋めることができるのです。必要なのは、温かい思いやりの心だけ。

世田谷ワンチームの「瞬間ボランティア」にスクラム組んで参加しませんか? 世田谷区は、こうしたボランティア育成に努め、安全安心なまちづくりを進めたいと思います。

瞬間ボランティア<基本はちょっとしたお節介>

- 1 その必要に気が付いた人が
- 2 気が付いたその場所で
- 3 その時必要なことを
- 4 その時必要とする人に
- 5 誰から言われるのでもなく
- 6 瞬間的に差し伸べる手や視線、微笑み



困った・悩んだときの 即相談先リスト

不審な人物を見かけたり、生活の中で不安を感じたら、または万一の時などに様々な相談窓口があります。安心してご相談ください。世田谷区はみなさんの味方です。

事件事故などの
緊急時



警察

110番



消防

119番

各種相談先

警察に相談ごとがある場合

- ▶ **警視庁総合相談センター**
(24時間受付)
☎ #9110 または ☎ 03-3501-0110

犯罪被害に遭われた方の相談

- ▶ **世田谷区犯罪被害者等相談窓口**
(月～金 8:30～17:00)※祝・休日、年末年始を除く
☎ 03-6304-3766

- ▶ **(公社)被害者支援都民センター**
(月・木・金 9:30～17:30 火・水 9:30～19:00)
☎ 03-5287-3336 ※祝日・年末年始を除く
☎ 03-5287-3387

- ▶ **犯罪被害者ホットライン「警視庁」**
☎ 03-3597-7830

- ▶ **性暴力救援ダイヤルNaNa 24時間ホットライン**
(東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援事業)
☎ 03-5577-3899 または ☎ #8891

- ▶ **性犯罪被害者相談電話**
☎ #8103 (24時間年間無休)

非行少年・いじめの相談

- ▶ **ヤングテレホン・コーナー「警視庁少年相談室」** (24時間受付)
☎ 03-3580-4970

特殊詐欺の相談

- ▶ **世田谷区特殊詐欺相談ホットライン**
(月～金 9:00～17:00)※祝・休日、年末年始を除く
☎ 03-5432-2121
- ▶ **世田谷区特殊詐欺加担防止ダイヤル**
(月～金 9:00～17:00)※祝・休日、年末年始を除く
☎ 03-5432-2178

暴力団等に関する困りごと相談

- ▶ **警視庁暴力ホットライン** (24時間受付)
☎ 03-3580-2222
- ▶ **(公財)暴力団追放運動推進都民センター**
☎ 0120-893-240 ※世田谷区暴力団排除活動推進条例が平成25年4月1日に施行されました。

ストーカー・DVなど男女間における暴力の相談

- ▶ **世田谷区DV相談専用ダイヤル**
(月～金 8:30～17:00)※祝・休日、年末年始を除く
☎ 0570-074740
- ▶ **女性のための悩み事・DV相談**
(毎週火・水・木 12:00～16:00, 17:00～20:00
毎週土・日 10:00～13:00, 14:00～16:00)
☎ 03-6804-0815 ※12月28日～1月4日を除く

子育てに関する相談

- ▶ **世田谷区 子育て相談一覧**
🔍 世田谷区 子育て相談
- ▶ **東京ウィメンズプラザ(女性用)**
(9:00～21:00 年末年始を除く)
☎ 03-5467-2455
- ▶ **東京ウィメンズプラザ(男性用)**
(月・水・木 17:00～20:00 土 14:00～17:00)
☎ 03-3400-5313 ※祝日・年末年始を除く
- ▶ **東京都女性相談センター(女性用)**
(月～金 9:00～21:00 祝日・年末年始を除く)
☎ 03-5261-3110

生活安全の相談

- ▶ **世田谷警察署**
☎ 03-3418-0110
- ▶ **北沢警察署**
☎ 03-3324-0110
- ▶ **玉川警察署**
☎ 03-3705-0110
- ▶ **成城警察署**
☎ 03-3482-0110

消費生活相談

世田谷区消費生活センター (月～金 電話、来所 9:00～16:30)(土 電話のみ 9:00～15:30)
※祝・日、年末年始を除く

- ▶ **消費生活相談専用**
☎ 03-3410-6522
- ▶ **高齢者(65歳以上)専用**
☎ 03-5486-6501

住宅相談窓口

世田谷区ではみなさんのお宅の防犯対策の一助として、錠前やセキュリティシステム、家屋構造などに関する住宅防犯相談を行っています。ご相談は1人1回30分間(無料)/予約優先です。相談員 一級建築士

相談名	会場	曜日・時間
住宅 まちづくり 総合相談 予約優先 ※電話相談もできます。 (第1・4月曜日除く)	世田谷総合支所	第2月曜日 13:30～15:30
	北沢総合支所	第1水曜日 13:30～15:30
	玉川総合支所	第2・4木曜日 13:30～15:30
	砧総合支所	第1・3金曜日 13:30～15:30
	烏山総合支所	第2・4火曜日 13:30～15:30
	区役所 三軒茶屋分庁舎5階 三茶しゃれなあどホール(オリオン)	第4月曜日 13:30～15:30
区役所 三軒茶屋分庁舎5階 三茶しゃれなあどホール(ビーナス)	第1月曜日 (夜間) 18:30～20:30	

世田谷区住まいサポートセンター
(月～金 8:30～17:00 祝日・年末年始を除く) 各相談日は休日等の関係で変更する場合があります。
☎ 03-6379-1420 ☎ 03-6379-4233

災害・防犯情報メールを配信しています。

世田谷区では、携帯電話やパソコンに防犯に関する情報をメール配信しています。
(携帯電話・パソコン共)をご覧ください。

🔍 世田谷区 防犯情報 メール



防犯等安全安心情報

メールけいしちょう
https://www.keishicho.metro.tokyo.jp/about_mpd/joho/mail_info.html



問い合わせ先 世田谷区危機管理部地域生活安全課
(祝日・年末年始を除く 月～金 8:30～17:00)